

しんきんアジア E T F 株式ファンド

愛称: 情熱アジア大陸

追加型投信/海外/株式

交付運用報告書

第25期(決算日2023年11月20日)

作成対象期間(2023年5月23日~2023年11月20日)

第25期末(2023年11月20日)	
基準価額	10,007円
純資産総額	2,218百万円
第25期	
騰落率	6.2%
分配金(税込み)合計	610円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

(注) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しています。

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきんアジア E T F 株式ファンド」(愛称: 情熱アジア大陸)は2023年11月20日に第25期の決算を行いました。

当ファンドは、上場投資信託を通じてアジア(日本を除く)の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行っています。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しています。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めています。弊社ホームページの「ファンド各種資料」において運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される場合は、販売会社までお問い合わせください。

 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号

<https://www.skam.co.jp>

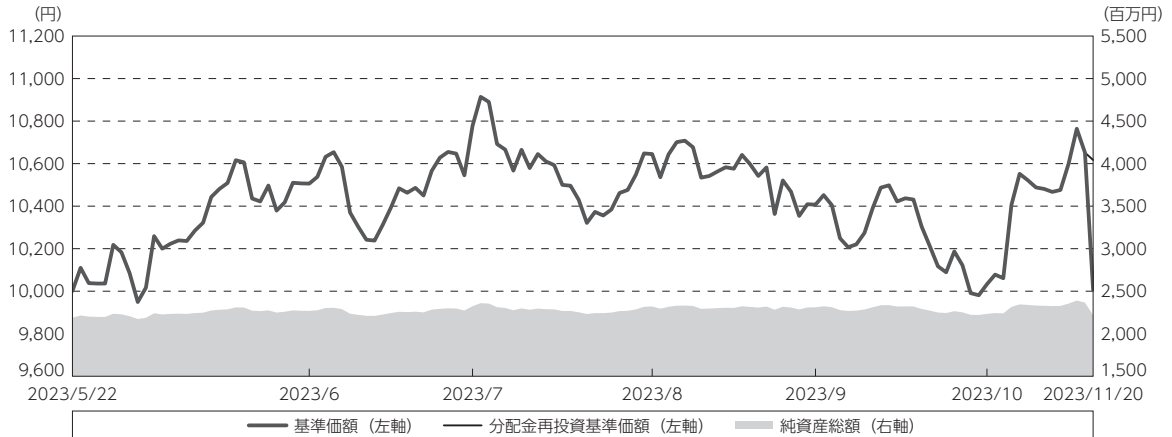
<コールセンター>  0120-781812

(土日、休日を除く) 携帯電話からは03-5524-8181
9:00~17:00

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年5月23日～2023年11月20日)



期首：10,001円

期末：10,007円 (既払分配金(税込み)：610円)

騰落率：6.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年5月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
 (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、親投資信託である「しんきんアジア E T F 株式マザーファンド」を通じて、高い成長が期待されるアジア(日本を除く)各国の株式を対象とする上場投資信託(E T F)へ投資を行っています。

当期は、主に為替要因によって、基準価額は上昇しました。当期の基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

基準価額変動要因

第24期末基準価額			10,001円
要因	E T F	キャピタル	△281円
		インカム	63円
	為替		890円
	小計		672円
分配金			△610円
その他変動要因(信託報酬含む)			△56円
第25期末基準価額			10,007円

※要因分析の数値は概算値です。実際の数値と異なる可能性があります。傾向を知るための参考としてご覧ください。
 ※キャピタルとは市場変動等による E T F 価格の上下動に伴う売買損益(評価損益を含む)、インカムとは配当等による収益です。

<上昇要因>

- ・中国において中央銀行が利下げを行ったこと。
- ・米連邦準備制度理事会（F R B）の利上げ終了観測が高まったこと。

<下落要因>

- ・中国経済の先行きに対する不安が高まったこと。
- ・米国金利が大きく上昇したこと。
- ・イスラエルとハマスの紛争が勃発し、中東情勢が悪化したこと。

1万口当たりの費用明細

(2023年5月23日～2023年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	60	0.574	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(23)	(0.219)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(34)	(0.328)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.056	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(6)	(0.056)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	3	0.027	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	69	0.658	
期中の平均基準価額は、10,409円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の掛かるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

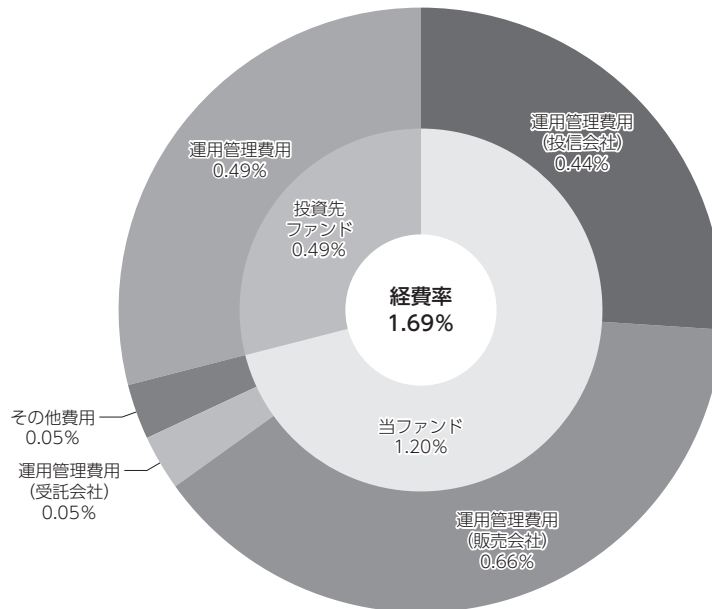
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.69%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	1.69
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

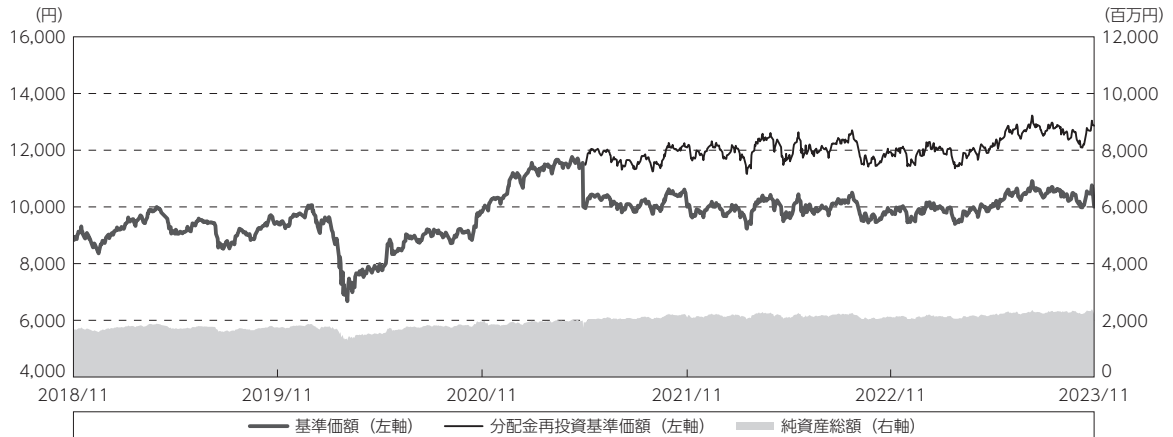
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2018年11月20日～2023年11月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注) 分配金再投資基準価額は、2018年11月20日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2018年11月20日 決算日	2019年11月20日 決算日	2020年11月20日 決算日	2021年11月22日 決算日	2022年11月21日 決算日	2023年11月20日 決算日
基準価額 (円)	8,939	9,462	9,817	10,004	9,869	10,007
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	2,020	0	630
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	5.9	3.8	23.2	△ 1.3	7.8
純資産総額 (百万円)	1,676	1,754	1,948	2,100	2,124	2,218

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。
 (注) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しています。
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
 (注) 当ファンドは上場投資信託を通じてアジア(日本を除く)の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

投資環境

(2023年5月23日～2023年11月20日)

(株式市況：アジア圏)

当期のアジア株式市場は、全体として下落しました。

2023年5月下旬にかけては、米国において7月までに追加利上げが実施されるとの観測が広がったことや、中国の経済指標が低調だったことなどを背景に、下落しました。その後、7月末までは、中国において中央銀行が利下げを行ったことや、米国のインフレの鈍化から、FRBによる利上げ長期化観測が後退したことなどを背景に、上昇しました。8月から10月にかけては、中国の不動産大手の債務問題や中国の経済指標が市場予想を下回ったことなどを背景に、中国経済の先行きに対する不安が高まったことや、米国金利が大きく上昇したこと、イスラエルとハマスの紛争が勃発し、中東情勢が悪化したことなどから、下落基調の動きとなりました。11月以降は、米雇用統計が労働市場の軟化を示唆したことや、米消費者物価指数(CPI)の伸びが鈍化し、FRBの利上げ終了観測が高まったことなどから、上昇基調となりましたが、期を通じては下落しました。

なお、期首から期末までの投資対象である11の国・地域別の株価の動きは、インド、台湾、マレーシア、ベトナムは堅調でしたが、その他の国は軟調となりました。

(為替市況：アジア圏)

当期のアジア通貨の対円為替相場については、全体として上昇しました。

2023年7月の日銀金融政策決定会合で予想外に長短金利操作の運用柔軟化が決定され、10月にも金融政策の修正を行いました。日銀は粘り強く金融緩和を継続する方針を示しており、国内外の金融政策の方向性の違いなどを背景に、当ファンドが投資対象とする11の国・地域の対円の為替相場は上昇11、下落0となり、期を通じて、全体として上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年5月23日～2023年11月20日)

親投資信託である「しんきんアジアETF株式マザーファンド」の受益証券への投資を行い、期を通じて、組入比率が高位となるように調整しています。

●しんきんアジアETF株式マザーファンド

中国、香港、台湾、インド、韓国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、フィリピンおよびベトナムの11の国・地域へ投資しました。各国・地域への投資割合については、株式市場の規模などを考慮して、基準割合を決定しました。

当期における11の国・地域の基準割合については、期首はそれぞれ、中国13%、香港13%、台湾13%、インド13%、韓国13%、シンガポール6%、マレーシア5%、インドネシア9%、タイ8%、フィリピン3.5%およびベトナム3.5%としました。

これらの基準割合に基づき、月次で投資対象国・地域の景気、市場動向および政情などの観点からの分析による見直しを行い、それぞれの国・地域の株式組入比率を基準割合から±1%程度で調整しました。

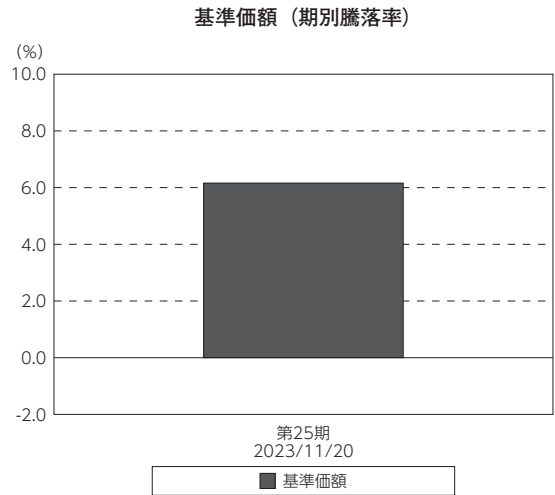
当期における国・地域の主な比率調整では、期を通じて、ベトナムの組入比率を基準割合よりも高めに、韓国の組入比率を基準割合よりも低めに推移させました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年5月23日～2023年11月20日)

当ファンドは、E T Fへの投資を通じてアジア（日本を除く）の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

(2023年5月23日～2023年11月20日)

当期の収益分配金については、経費控除後の配当等収益や売買益、基準価額水準等を勘案して、1万円当たり610円（税込み）としました。なお、収益分配に充てなかった部分については、信託財産中に留保し運用の基本方針に基づき運用します。

分配原資の内訳

(単位:円、1万円当たり、税込み)

項 目	第25期
	2023年5月23日～ 2023年11月20日
当期分配金	610
(対基準価額比率)	5.746%
当期の収益	477
当期の収益以外	132
翌期繰越分配対象額	754

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

引き続き、運用の基本方針に従い、主として、親投資信託である「しんきんアジア E T F 株式マザーファンド」の受益証券に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

●しんきんアジア E T F 株式マザーファンド

運用の基本方針に従い、E T F への投資を通じ、高い成長性が期待されているアジア主要市場の株式に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

また、E T F の組入比率は原則として高位を保つこととし、各 E T F の組入比率などについて、調整および変更等が必要な場合は随時行っていきます。

お知らせ

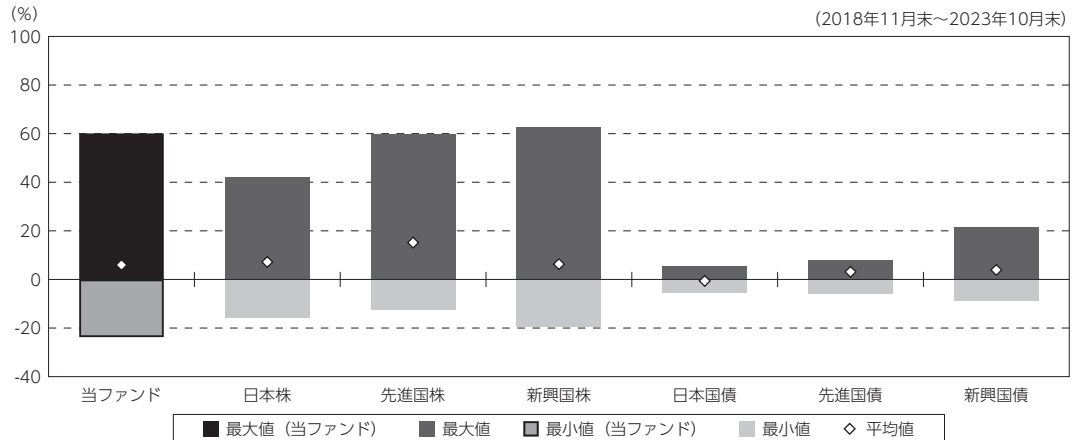
該当事項はございません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限
運用方針	<p>①投資にあたっては、主として「しんきんアジア E T F 株式マザーファンド」(以下、マザーファンドといいます。)の受益証券への投資を通じ、原則として以下の方針に基づき運用を行います。</p> <p>1) 国内外の金融商品取引所に上場している投資信託証券(投資信託または外国投資信託の受益証券および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。以下「上場投資信託証券」といいます。)への投資を通じ、主にアジア各国(日本を除く)の株式に分散投資を行います。</p> <p>2) 投資対象となる上場投資信託証券の国別投資比率および銘柄選定にあたっては、市場規模、市場動向ならびに成長性、収益性、流動性等を勘案して行います。</p> <p>②マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>③外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④市場動向あるいは資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主要投資対象	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
運用方法	上場投資信託を通じてアジア(日本を除く)の株式に投資することにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行っています。
分配方針	<p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②分配金額は委託者が基準価額等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合は分配を行わないこともあります。</p>

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	60.1	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△ 23.7	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	6.0	7.2	15.2	6.3	△ 0.6	3.1	3.9

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年11月から2023年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス - エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、14ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2023年11月20日現在)

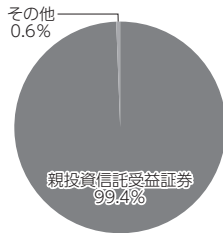
○組入上位ファンド

銘柄名	第25期末
しんきんアジア E T F 株式マザーファンド	99.4%
組入銘柄数	1銘柄

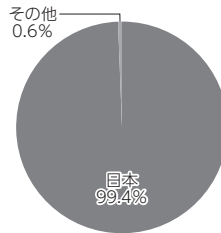
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

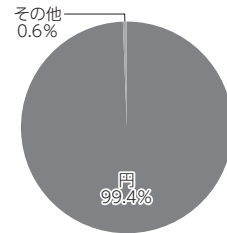
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

(注) その他は、日本円による現金、コール・ローン等を示します。

純資産等

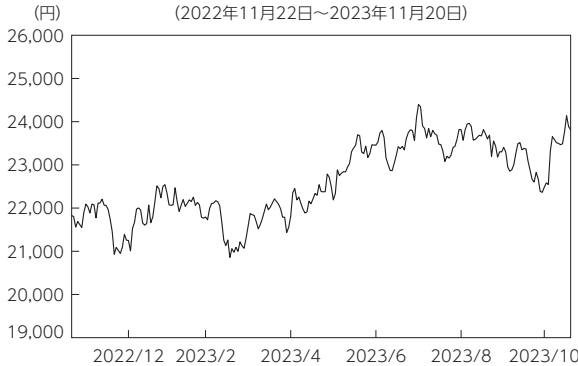
項目	第25期末
	2023年11月20日
純資産総額	2,218,933,040円
受益権総口数	2,217,377,284口
1万口当たり基準価額	10,007円

(注) 期中における追加設定元本額は188,309,932円、同解約元本額は158,390,530円です。

組入上位ファンドの概要

しんきんアジアETF株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年11月22日～2023年11月20日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	23 (23)	0.101 (0.101)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)	0.003 (0.003)
(c) その他費用 (保管費用)	12 (12)	0.055 (0.054)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	36	0.159

期中の平均基準価額は、22,550円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

【組入上位10銘柄】

(2023年11月20日現在)

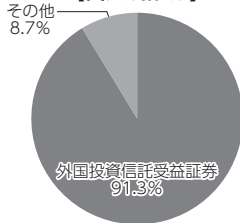
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 iShares MSCI Hong Kong ETF	投資信託受益証券	米ドル	香港	11.8
2 iShares MSCI Taiwan ETF	投資信託受益証券	米ドル	台湾	6.0
3 Xtrackers MSCI Taiwan UCITS ETF	投資信託受益証券	米ドル	台湾	6.0
4 iShares MSCI India Climate Transition ETF	投資信託受益証券	米ドル	インド	6.0
5 Xtrackers MSCI India Swap UCITS ETF	投資信託受益証券	米ドル	インド	6.0
6 iShares Core CSI 300 ETF	投資信託受益証券	香港ドル	中国	5.9
7 iShares MSCI China ETF	投資信託受益証券	米ドル	中国	5.8
8 iShares MSCI South Korea ETF	投資信託受益証券	米ドル	韓国	5.5
9 Xtrackers MSCI Korea UCITS ETF	投資信託受益証券	米ドル	韓国	5.5
10 Xtrackers MSCI Indonesia Swap UCITS ETF	投資信託受益証券	米ドル	インドネシア	4.1
組入銘柄数	20銘柄			

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

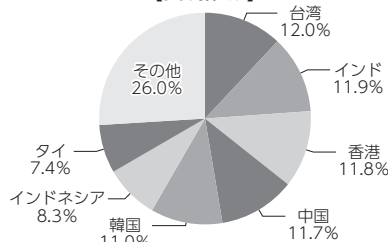
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しています。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

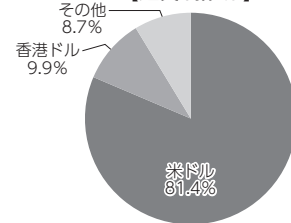
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

<ご参考> iShares MSCI Hong Kong ETF

※ BlackRock Inc.作成のANNUAL REPORTの内容を基に、しんきんアセットマネジメント投信(株)が作成しています。

【1口当たり純資産価額の推移】

(2022年9月1日～2023年8月31日)



【費用比率】

(2022年9月1日～2023年8月31日)

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.50%

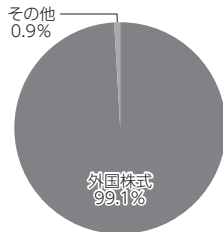
(注) エクスペンスレシオは、当期間中の平均資産残高に対する運用その他の経費の比率を表示しています。

【組入上位10銘柄】

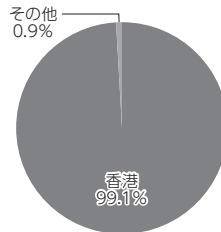
(2023年8月31日現在)

銘柄名	比率
1 AIA GROUP LTD	22.6%
2 HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LTD	12.8%
3 SUN HUNG KAI PROPERTIES LTD	4.6%
4 GALAXY ENTERTAINMENT GROUP LTD	4.2%
5 CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	4.1%
6 TECHTRONIC INDUSTRIES CO. LTD	3.9%
7 CLP HOLDINGS LTD	3.8%
8 LINK REIT	3.6%
9 CK ASSET HOLDINGS LTD	3.2%
10 BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	3.0%
組入銘柄数	32銘柄

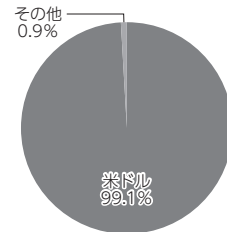
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

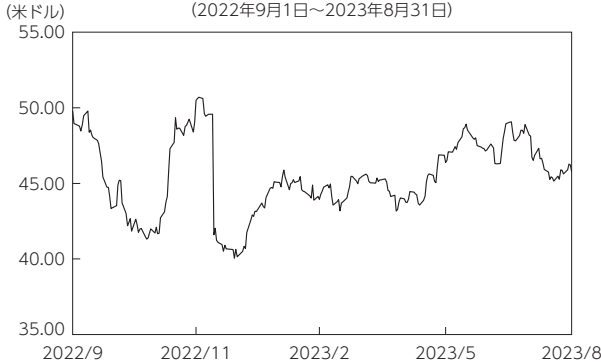
(注) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しています。

<ご参考> iShares MSCI Taiwan ETF

※ BlackRock Inc.作成のANNUAL REPORTの内容を基に、しんきんアセットマネジメント投信(株)が作成しています。

【1口当たり純資産価額の推移】

(2022年9月1日～2023年8月31日)



【費用比率】

(2022年9月1日～2023年8月31日)

項 目	比 率
エクス Pens レシオ	0.59 %

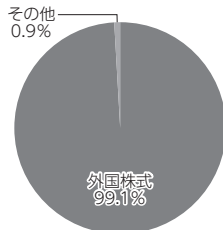
(注) エクス Pens レシオは、当期間中の平均資産残高に対する運用その他の経費の比率を表示しています。

【組入上位 10 銘柄】

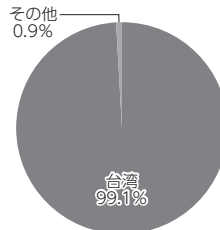
(2023年8月31日現在)

銘 柄 名	比 率
1 TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO.LTD	22.5 %
2 HON HAI PRECISION INDUSTRY CO.LTD	4.5
3 MEDIATEK INC	3.6
4 QUANTA COMPUTER INC	2.6
5 DELTA ELECTRONICS INC	2.4
6 UNITED MICROELECTRONICS CORP	1.9
7 FUBON FINANCIAL HOLDING CO.LTD	1.8
8 CHUNGHWA TELECOM CO.LTD	1.6
9 CTBC FINANCIAL HOLDING CO.LTD	1.6
10 MEGA FINANCIAL HOLDING CO.LTD	1.6
組入銘柄数	92銘柄

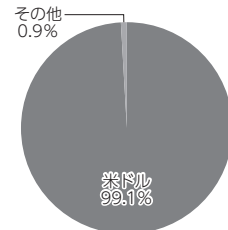
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しています。

＜ご参考＞ Xtrackers MSCI Taiwan UCITS ETF

※ DWS Investment 作成の ANNUAL REPORT の内容を基に、しんきんアセットマネジメント投信(株)が作成しています。

【1口当たり純資産価額の推移】

(2022年1月1日～2022年12月31日)



【費用比率】

(2022年1月1日～2022年12月31日)

項 目	比 率
エクス Pens レシオ	0.65 %

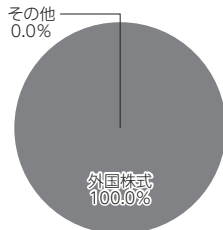
(注) エクス Pens レシオは、Annual Report に記載された費用比率を表示しています。

【組入上位 10 銘柄】

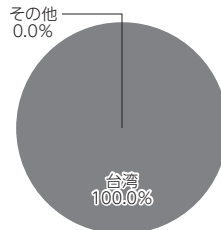
(2022年12月31日現在)

	銘 柄 名	比 率
		%
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO.LTD	30.1
2	HON HAI PRECISION INDUSTRY CO.LTD	5.5
3	MEDIATEK INC	4.2
4	DELTA ELECTRONICS INC.	2.5
5	UNITED MICROELECTRONICS CORP	2.1
6	CHUNGHWA TELECOM CO.LTD	1.9
7	FUBON FINANCIAL HOLDING CO.LTD	1.9
8	CTBC FINANCIAL HOLDING CO.LTD	1.7
9	FORMOSA PLASTICS CORP	1.6
10	CHINA STEEL CORP	1.6
	組入銘柄数	88銘柄

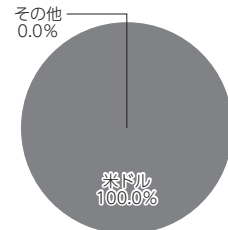
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国（地域）もしくは投資国（地域）を表示しています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害および一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド(円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。